

京都たんたんたより

2月号
発行日 2013.2.1

NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク

ハイライト:

- NPOからPR (NPO法人 舞鶴国際交流協会)
- 京都北部、国際交流のキーマン、エリック先生
- 雲原地区の新しい取組とは! ~地域を挙げての情報発信に挑む~

イベント情報・セミナー情報 詳細は直接お問い合わせください!

<2月以降のイベント・セミナー>

- **情報共有講座** Googleツールを事業に活かそう!!
日時: 2月22日(金) 13:00~17:00
参加費: 無料
会場: つばめ荘 (福知山市報恩寺広野68)
概要: WEBベースのメール、カレンダー、Googleドライブの活用術を教えます
講師: 加畑 満久様 (元ポリテクカレッジ京都 准教授)
お問い合わせ先: 0773-45-3507 (担当: 森田)
主催: NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク
※ インターネットの活用を次のステップへとお考えの皆様、Googleツールの活用を考えてみませんか? NPOでない方もお気軽に…。
- **里山交流会** ~三和編: 里山発信力をUPしよう!!~
日時: 2月15日(金) 13:30~17:00
参加費: 無料
会場: 三和荘
概要: ● つねよし百貨店 東田一馬様による講演
「つねよし百貨店から見えてきた地域」
~地域のコンテンツをかたちに~
● 三和活性化協議会からひと言
● 大学ゼミ生による里山活動発表会
● グループワーク「地域からお金のたまごを生み出そう!」
主催: NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク
協力: NPO法人 丹波・みわ、三和活性化協議会
お問い合わせ先: 0773-45-3507 (担当: 森田)
※ この交流会を通して、里山の様々な課題を共有し、打開策を互いに学び合えるような場になればと思っています。
※ 里山の活性化にご興味のある方ならだれでも参加していただけます。出来れば事前にご連絡下さいね!



福山ファームさんのいちご♪
甘くて大きくて最高です!!
3月からはイチゴ狩りも始まるよ

目次

イベント・セミナー 情報	1
NPOからPR 舞鶴国際交流協会	2
京都北部、国際交流の キーマン、 エリック先生	2
雲原地区の新しい取組 とは!	3
京都丹波・丹後ネット ワークよりお知らせ	4
とっておきご紹介 ~鬼そば屋~	4

雲原・鬼そば屋の歴史

一五〇年以上以上むかし、まだ参勤交代が行われていた江戸後期。雲原は、丹後国宮津藩の領下、峠越えの宿場町。鬼そば屋の初代店主、荒砂武平治は、ここで紺屋(染物屋)を営んでおりました。ある時、参勤交代で藩主様が雲原に立ち寄られた際、浄瑠璃の上演とともに、特産品として献上されたのが、武平治が自然薯をつなぎにしようとしたおそば。これを大変気に入られた藩主様は、『おお、珍味珍味。』と、喜悅の声を上げられたそう。それからすっかり有名になり、武平治は店を構え、『雲原の生ききそば』として、そばの販売を始めたのでした。

NPOからPR⑧ 舞鶴国際交流協会

舞鶴国際交流協会は平成17年3月に非営利活動団体に認証され、現在、会員数約120名の組織です。外国籍市民の相談・支援活動を行いながら、市の姉妹・友好都市であるナオホトカ市、大連市、ポーツマス市との交流事業をサポートし、相互の市民派遣、受入れなどの世話をしています。市の中・高生が参加する英国ポーツマス市での青少年英語研修が、市主催で毎年実施されていますが、協会では参加者募集、事前の英語研修、渡航中のサポートなどの世話をしています。また、英語、中国語、韓国語教室を開催しており、9クラスで約60名の市民が受講しています。



外国料理教室や外国人とのクリスマスパーティ、赤れんがフェスタでの外国ティー&スイーツ販売など、会員が主体のイベントも取り組んでいます。市内小中学校での外国籍児童・生徒への日本語学習支援講師派遣、翻訳、通訳、在住外国人の生活・法律相談など、会員の能力を活かした事業も行っています。

毎月「月間ニュース」を発行し、会員に常にフレッシュな情報を提供し、会員間の親睦と交流を目的に、海外体験談会や体験文集の発行も行っています。このように、協会として様々な活動を行っています。これらの取組はホームページでも閲覧できますので、是非、覗いてみて下さい。

住所 舞鶴市南田辺1 舞鶴西総合会館2階 (大村 祥介理事長)

TEL 0773-75-8801

<取材を通してひと言>

取材をさせていただいてまず感じたことは、スタッフの方たちが本当に楽しそうに事業を語ってくれたことです。

NPOが活動をしていく上で大切なことの一つは、自分たちのミッションを実現するためにそれぞれのスタッフ・会員などが思いを共有し、その過程を楽しむことだと思います。

そういう意味で舞鶴国際交流協会はまさに活動を楽しみ、みんなで創りあげているように思えました。舞鶴に限らずここ京都北部が中国・韓国・その他諸外国の方々との交流の場になるよう、私たちも活動のお手伝いをしていければと思っています。

京都北部、国際交流のキーマン、エリック先生

福知山の成美大学に面白い先生がいます。その名は…!!
Eric Charles Hawkinson (エリック チャールズ ホーキソン)
アメリカのアリゾナ州出身で2003年から関西外国語大学に1年間留学。2011年より成美大学に赴任。成美大学では「基礎英語」「基礎英語II」を担当しています。



実はエリック先生、マイクロソフトの関連会社に勤めていたこともあり、携帯アプリやインターネットを使った英語教育だけではなく、外国人向けの日本紹介サイトを私たちの知らなかったソフトなどを利用して作ったりされています。

大学のエリック先生の部屋を訪ねると、動画の撮影の為に機材やクロマキー合成用の仕掛けがあったりして(大学の先生らしからぬ?) ちょっと楽しい雰囲気なのです。

きっとこれからの京都北部での国際観光のキーマンになってくれるのではないかと期待すると同時に、ワクワクするような仕掛けと一緒にできないかと考えています。どうぞ期待!!

雲原地区の新しい取組とは！

福知山雲原地区は、福知山市の北端、標高300mに位置する山あいののどかな村です。

北には赤鬼伝説で有名な大江山（標高833m）がそびえ、雲原の中心を深山川、三岳川、横尾川が合流してできた雲原川が流れ、やがて由良川へと続いていきます。

この雲原地区では、地元の小学校である公誠小学校が平成21年度末で休校になって子供の声が聞こえなくなったことなどをきっかけに数年前から水車米で地域おこしを図っており、さらにいま地域をあげての情報の発信に取り組もうとしています。

そんな雲原地区の情報発信事業は、雲原にUターンやIターンで来てほしい、そして子供たちの声が聞こえる雲原にして小学校を再開したい、その為に地域情報を伝えていきたいとのメンバーの思いから始まりました。

今までも、一部のメンバーがブログを使って地域の情報を発信してきましたが、まだまだ何かやれるのではないかと当NPOの講座を受講してfacebookに皆で取り組むことにしたそうです。

皆で情報発信に取り組むことで自分たちも地域の再発見をしたり、情報発信力も大きくなって、また地域のコミュニケーションも増え、これから何をしていくべきかも見えてきたとの事で、地域ぐるみの情報発信はこれからの地域活性化には欠かせないのではないかと改めて思いました。。

取組を通じて解った事の一つに、都会に出て行った若い人達はfacebookをやっているが、地元の若い人はあまりやっていたという事実、しかし勉強をすることにより人の輪が広がり、他の地域の人も雲原の情報を発信してくれるようになったりと、大きな成果を上げてきているそうです。

今後は独居老人の安否をfacebookを使って都会に住む家族に知らせる取組やホームページを作成し、facebookやtwitterとも連動させていきたいそうです。

若者から老人まで村を挙げての取組みが、雲原を発信基地として広がっていけば、里山に子供たちの声があふれるようなときをもう一度取り戻すことも夢ではないのかもしれない。

里山の活性化を考えるNPOとして私たちは少しでもそのための支援ができるよう取り組んでいか



なければと、気持ちを新たにしたい取材でした。

<雲原総合案内書ブログ>

[http://blogs.yahoo.co.jp/](http://blogs.yahoo.co.jp/fmyostaff)

fmyostaff

<facebookページ>

[https://www.facebook.com/](https://www.facebook.com/kumohara0221)

kumohara0221



NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク

NPO法人 京都丹波・丹後ネットワークからひと言。

私たちはNPO法人だからこそ出来る新たなネットワーク作りを京都府の協力を得ながら実現していきたいと思っています。

また、IT（フェイスブックの使い方・活用の仕方 HP・ブログの作成・更新など）は何人かが集まれば実施致しますので、お気軽にご相談ください。（出張相談もOK、料金は無料です）

〒620-0052

福知山市昭和町77番地

電話・FAX 0773-45-3507

Email: tantan@kyoto-tantan.net

ホームページもご覧ください

<http://www.kyoto-tantan.net/>

企業・大学・行政と連携して、地域の活性化を実現しましょう！！

編集後記

今回取材させていただいた雲原のように、ここ数年元気な里山が増えてきています。もしかしたら京都北部、たくさんの宝物がようやく磨かれ、光り輝き始めたのかもしれないね。みんなの力で魅力いっぱいの地域にしていきたいです。

京都たんたん日よりでは、NPO等団体様のご紹介、素敵なお店、素敵な風景などを募集しておりますとともに、記事に掲載の団体様とのコーディネートも考えております。

京都丹波・丹後 とっておきのご紹介

素敵なお店&素敵な風景と出会える場所

今回は3ページにも取り上げました雲原から「鬼そば屋」を紹介します。

鬼そば屋

なんと江戸時代から続く、峠道にある手打ちそばのお店です！

京都北部、福知山市雲原の山奥で、150年以上続く手打ちそば屋。

古いやり方にこだわり、手間をかけておりながら、ほっとりと休んで頂けるお店。

自家製粉の手打ちそばをはじめ、

一品やそばスイーツで、たばこ（方言：一休み）してくださいな。

こんな風にお店の情報を発信される六代目の若きそば打ち職人 荒砂 尚樹さん、

実は雲原砂防を活かした地域づくりの中心メンバーでもあります。

日替わり定食

ここのそばは挽きぐるみのそば粉を使った、香りの強いそばで、つなぎには自然薯を使用、定食には日替わりで丼がつきます。

昔からのファンも多く、わざわざ遠くから食べに来られる方もあるほど。。。ぜひぜひ一度お試してください

住所: 〒620-0221 京都府福知山市雲原1248-2

電話:0773-36-0016 営業時間: 10:00~18:00

